

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士学科	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	電子工学Ⅱ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次	学期及び曜時間	前期	教室名	402教室
担 当 教 員	高清水 直美	実務経験とその関連資格			

《授業科目における学習内容》

医療と工学の融合された臨床工学の分野では、技士として業務に携わる際、生体側と機器側の双方から得られる情報を監視し、的確な機器の操作や機器の保守と安全管理に努めなければならない。そのため、医療機器などにおいて工学の知識や技術が必要不可欠である。電子工学Ⅱは主にデジタル系の仕組みや処理の流れまたは回路理論などを学ぶ。

《成績評価の方法と基準》

小テストと学期末テストによって評価する。

《使用教材(教科書)及び参考図書》

資料を配布する。

《授業外における学習方法》

授業終了時に示す課題を実施すること。

《履修に当たっての留意点》

各回の授業は連続性があるため、欠席したり理解不十分な場合は次週以降の内容理解に支障が生じる場合がある。次週までに必ず遅れを取り戻しておくこと。

授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回 講義演習形式	授業を通じての到達目標	アナログとデジタルについて理解し両者の違いを説明できる。	◆アナログとデジタルの概念	配布資料	授業終了時に示す課題を実施すること
	各コマにおける授業予定	◆2進数とビット			
第2回 講義演習形式	授業を通じての到達目標	2進数をはじめ8進数、16進数での数表現ができる。ビットについて理解する。	◆2進数とビット	配布資料	授業終了時に示す課題を実施すること
	各コマにおける授業予定	2進数、16進数から10進数への変換ができる。			
第3回 講義演習形式	授業を通じての到達目標	◆基数変換(1) 2進数、16進数から10進数への変換	◆基数変換(1) 2進数、16進数から10進数への変換	配布資料	授業終了時に示す課題を実施すること
	各コマにおける授業予定	10進数から2進数、16進数への変換ができる。			
第4回 講義演習形式	授業を通じての到達目標	◆基数変換(2) 10進数から2進数、16進数への変換	◆基数変換(2) 10進数から2進数、16進数への変換	配布資料	授業終了時に示す課題を実施すること
	各コマにおける授業予定	10進数と2進数による補数表現ができる。			
第5回 講義演習形式	授業を通じての到達目標	◆補数	◆補数	配布資料	授業終了時に示す課題を実施すること
	各コマにおける授業予定				

授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
講義演習形式	授業を通じての到達目標	各コマにおける授業予定	内 容		
第6回	各コマにおける授業予定	論理演算について理解し、真理値表、ベン図による表現ができる。	◆ブル代数と論理演算(1) 基本論理演算、真理値表、ベン図	配布資料	授業終了時に示す課題を実施すること
		◆ブル代数の公理と定理を理解する。			
第7回	各コマにおける授業予定	◆ブル代数と論理演算(2) ブル代数の公理と定理	配布資料	授業終了時に示す課題を実施すること	
		論理回路図を作成できる。			
第8回	各コマにおける授業予定	◆論理回路図	配布資料	授業終了時に示す課題を実施すること	
		論理関数をブル代数やカルノー図などを使って簡単化できる。			
第9回	各コマにおける授業予定	◆論理関数の簡単化(1)	配布資料	授業終了時に示す課題を実施すること	
		より複雑な論理関数を簡単化できる。			
第10回	各コマにおける授業予定	◆論理関数の簡単化(2)	配布資料	授業終了時に示す課題を実施すること	
		各種論理回路の設計ができる。			
第11回	各コマにおける授業予定	◆各種論理回路(1) 多数決回路、一致回路、補数回路	配布資料	授業終了時に示す課題を実施すること	
		各種論理回路の設計ができる。			
第12回	各コマにおける授業予定	◆各種論理回路(2) 加算回路	配布資料	授業終了時に示す課題を実施すること	
		ダイオード、トランジスタを用いてAND、OR、NOTなどの基本論理回路が構成できる。			
第13回	各コマにおける授業予定	◆ダイオード、トランジスタを用いた基本論理回路	配布資料	授業終了時に示す課題を実施すること	
		総合演習問題を解くことができる。			
第14回	各コマにおける授業予定	◆総合演習	配布資料		
		総合演習問題を解くことができる。			
第15回	各コマにおける授業予定	◆総合演習	配布資料		